

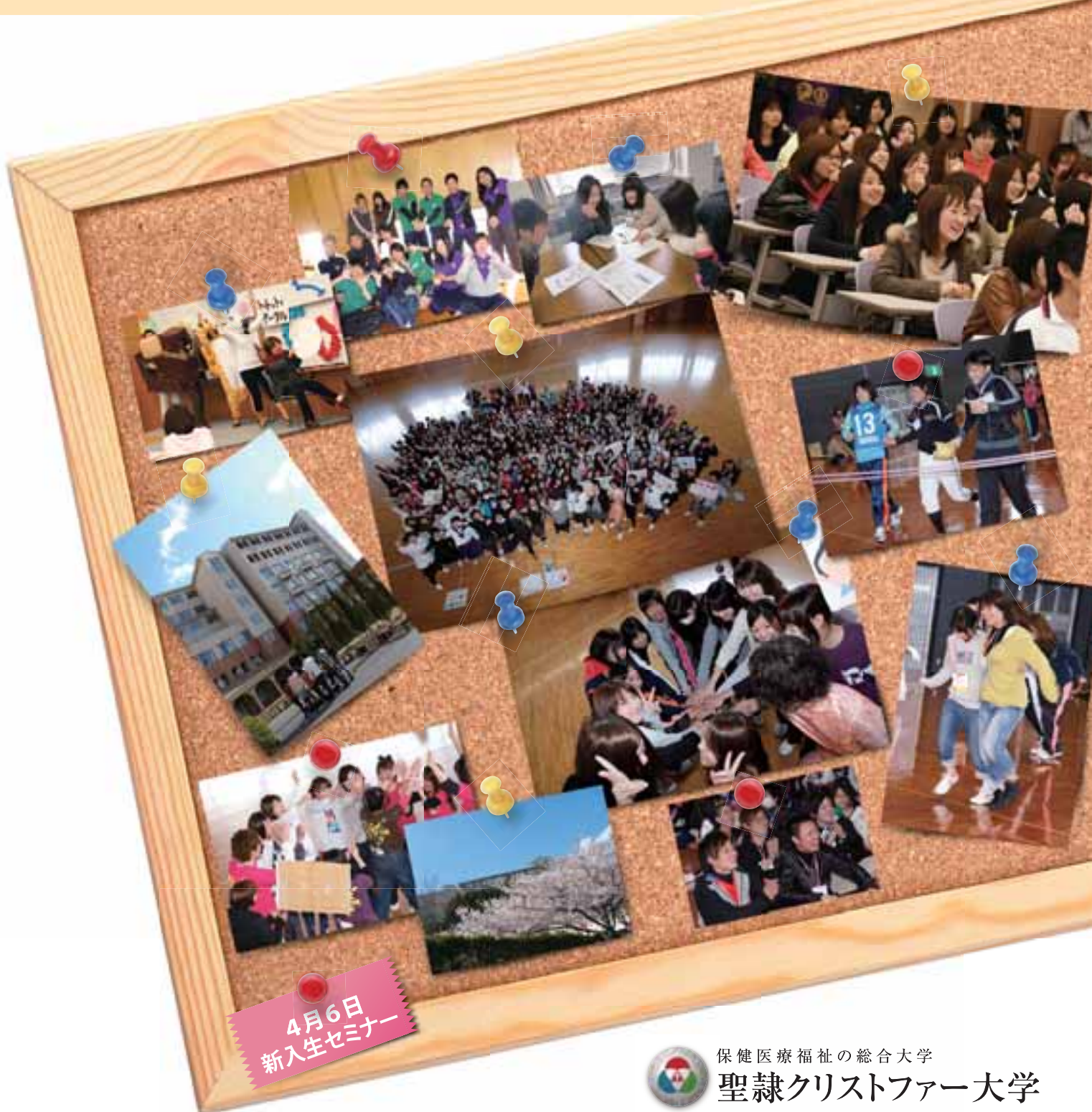
学報

SEIREI
CHRISTOPHER
UNIVERSITY REPORT

2012.6.1
Vol. 39

Contents

新年度を迎えて.....	P1	私の教育・研究.....	P9
大学院での学び／聖書のことば.....	P2	新任教員の紹介.....	P10
新5号館 完成に向けて.....	P3	聖隷学園だより.....	P11-12
クリストファーニュース.....	P4	後援会から.....	P13
就職支援.....	P5-6	お知らせ.....	P14
国際交流.....	P7-8	ボランティア通信／学友会から...裏表紙	



4月6日
新入生セミナー



保健医療福祉の総合大学

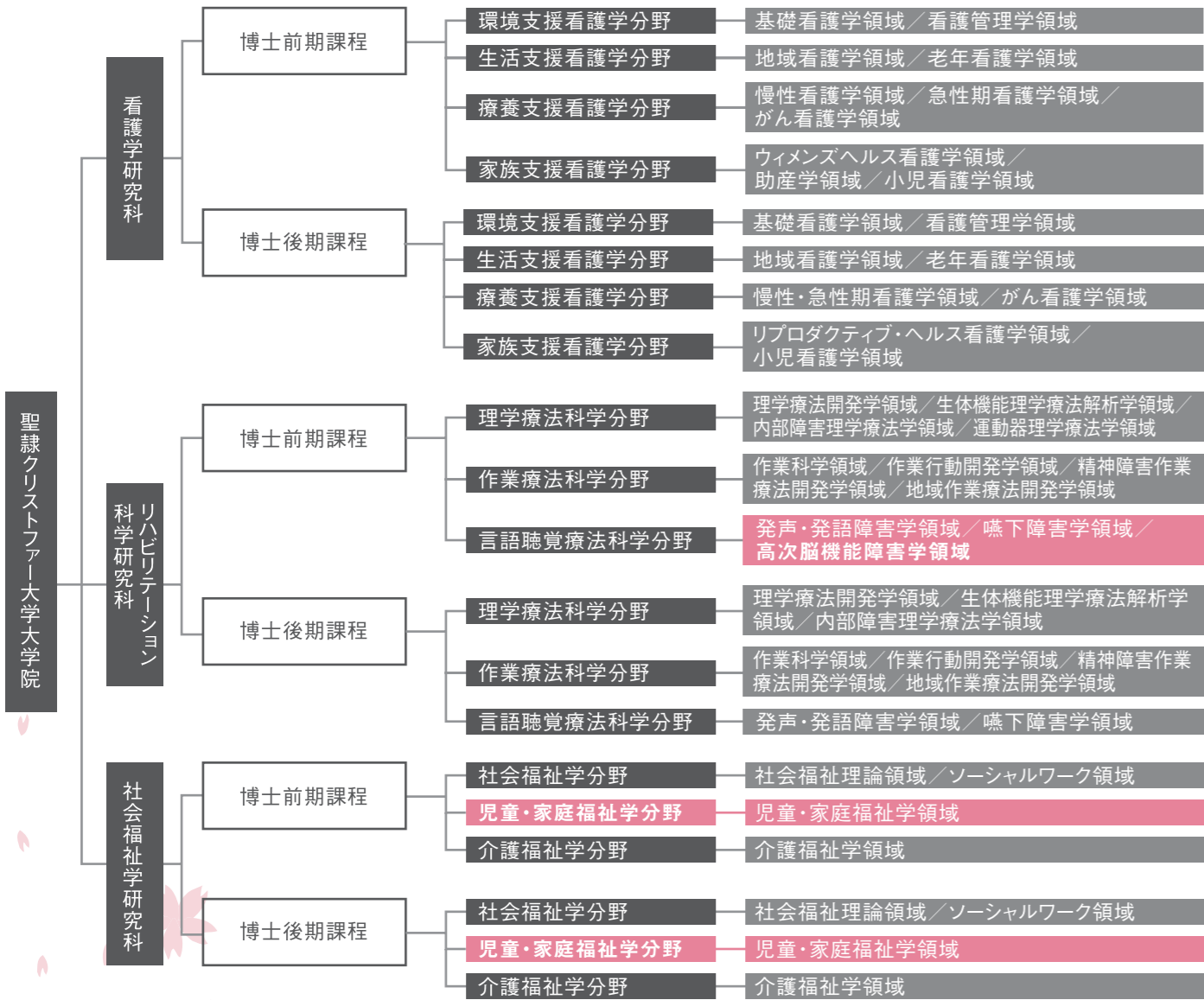
聖隷クリストファー大学

2012年4月、大学院の学びの領域が広がりました

本学大学院は、看護学研究科、リハビリテーション科学研究科、社会福祉学研究科の3研究科で構成されており、それぞれ博士前期課程と博士後期課程を置いています。

2012年度からリハビリテーション科学研究科博士前期課程の言語聴覚療法科学分野には、発声・発語障害学と嚥下障害学の2領域に高次脳機能障害学を追加し、3領域となり

ました。また、社会福祉学研究科には博士前期課程および博士後期課程に社会福祉学分野と介護福祉学分野を置いていましたが、学士課程教育において社会福祉学部こども教育福祉学科が2011年度に卒業生を輩出したことから、新たに児童・家庭福祉学分野を追加し、さらなる学び追求のための環境を整備しました。



新年度を迎えて

2012年度入学式を行いました

4月5日、アクトシティ浜松ホールにおいて、2012年度入学式を行いました。本年度は看護学部160名、社会福祉学部92名編入学生を含む、リハビリテーション学部102名、助産学専攻科17名、大学院看護学研究科11名、リハビリテーション科学研究科15名、社会福祉学研究科10名の計407名の新生が入学しました。

パイプオルガンによる厳かな演奏と幻想的な照明の中、少し緊張した面持ちの新生は、長谷川理事長、小島操子学長の話に熱心に耳を傾けていました。また、新生を代表して、看護学部に入学生曾根綾乃さんが昨年の東日本大震災に触れながら「人と人との助け合いの重要性や他職種との専門職における連携の必要性」などを新生のこぼれとして力強く述べました。



大学院看護学研究科

研究科長就任の挨拶

大学院看護学研究科長
かわむら さわこ
川村 佐和子



私はこの大学の教員に就任して4年が経ちますが、これまでは自分の業務範囲に集中しておりました。図らずもこのたび、研究科長を仰せつかり、業務範囲を広げることになりました。しかし、急に全容を理解できるわけではなく、使命を果たすためには皆様の大きなご指導やご協力をいただく必要があります。ここに、深くお願い申し上げます。

看護学研究科博士後期課程は開設後2年目を迎えます。来年度は最高学年生が博士論文を提出する時期に至ります。今年度は論文を書き上げる支援と来年度論文を受理し、審査する過程が円滑に進むように準備をする期間です。保健科学研究科での歴史を踏まえ、他の研究科との足並みをそろえて、新しい制度を作っていくことになります。

また、博士前期課程(修士課程)では時代の要請にそって、専門看護師コースの必須単位が従来の26単位から38単位に増加します。この点を踏まえたコースづくりが重要な課題です。

これらのように大きな課題に取り組んでまいりますので、再度、ご協力、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

社会福祉学部

学部長就任の挨拶

社会福祉学部長
よこお えみこ
横尾 恵美子



迫害されていた結核患者を受け入れ、看病し、共に生き、自らもその地を何度となく迫害されつつも、それに屈することなく、信念を貫き通した聖隷の先駆者たち。私はこの聖隷の社会福祉事業の理念に感銘し、聖隷クリストファー大学で働きたいと願い続け、2011年度より本学に着任しました。

私が学部長として最も大事にすることは、聖隷の理念を学生に伝え、喜びを感じながら学んでいただくことです。先日、昨年度の卒業生が働く施設の竣工式に参列する機会がありました。彼は新人紹介欄で、自分の尊敬する人として長谷川保氏を挙げていました。それこそが聖隷の教育ではないでしょうか。

社会福祉専門職の活動は、生活に困難性が生じた人と共に生き、その方らしい生き方を支援するために社会資源を活用し、社会のひずみや欠陥を改善するように働きかけることです。それはそのまま聖隷の理念に通じます。

現代は、高齢者や障がい者を介護する人たちが必要とされているにも関わらず、介護福祉士を希望する人が激減しています。要介護者やその家族、地域、社会までも視野に入れてその方を支援することのできる、介護リーダーの育成に情熱を燃やしています。今こそ介護福祉士養成のパイオニアでありたいと願っています。皆様方のご協力、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

シリーズ 聖書のことば 「長谷川保と聖書」



長谷川保先生が愛用した聖書には、余白を埋め尽くす書き込みがある

「海も大きく豊かで...舟がそこを
行き交い...」
(詩編一〇四・五―二六)

初夏が来ました。野いちごがああ小さな実を真っ赤にしています。電車の窓から海が見えます。「あつ舟だ!」子供が海のかなたを指差します。「海は大きい...そこを舟が走る。」

海へ行き、舟を見つけると、人は皆「あつ舟だ」と言います。舟は人の心を惹きつけます。舟は走ります。私たちも走ります。舟は荷物を運びます。私たちが何をします。舟は目的地を目指します。それをもまた私たちのようです。舟は海を走ります。海は荒れます。千波万波が打ち寄せます。長いこと走っているとこみや貝がくつきまします。時には取り除かねばなりません。私たちは陸を走る舟のようです。神は万物を造り、調和を与え、そこにその舟を走らせなさいました。私たちはこの世界に造られた舟のようです。

Christopher NEWS!

防災訓練を実施しました



三角巾を使った救護訓練(2年次生)



救護者搬送訓練(3年次生)

4月4日、在学生と教職員による防災訓練を実施しました。この訓練は、懸念されている東海地震に備えて毎年実施しています。防災オリエンテーションでは、東海地震における本学周辺の予想震度や津波等の危険性などの説明を受け、地震時・火災時の避難方法を確認しました。また「聖隷学園地震防災対策カード」に基づき、携帯電話から「安否情報入力システム」へアクセスし、災害時に自身の安否を知らせる方法を確認しました。その後、学部・学年ごとのプログラムに分かれ、三角巾を使った救護訓練、毛布を使用したの救護者搬送訓練などを行いました。教員の指導の

聖隷学園地震防災対策カード

「聖隷学園地震防災対策カード」には安否連絡方法・確認方法のほか大地震に備える基本行動や避難地などがまとめてあり、学生たちには常時携帯するよう呼び掛けています。

もと、学生同士が協力して訓練に臨んでいました。有事に備え、ご家庭においても、家族同士の連絡方法などについてご確認いただきたいと思えます。



薬物使用防止講習会、交通安全・防犯講習会、学生相談室の利用に関する講習会を行いました

4月4日の在学生ガイダンスと新入生オリエンテーションにおいて全学生を対象に「薬物使用防止講習会、交通安全・防犯講習会、学生相談室の利用に関する講習会」を行いました。今年度は、演劇部による寸劇が取り入れられ、シナリオ作りから学生と教員が連携し、学生の手による学生のための講習会となりました。薬物使用防止講習会では、知人からもらった錠剤が実は薬物であったなど、どんな学生にも起こり得る日常の危険を迫る演技で伝えました。学生相談室の利用に関する講習会では、一人で悩んでいた学生が友人に勧められて学生相談室を訪れるストーリーで、学生が演じることにより質問が身近なものとなり、皆が聞き入っていました。

ハンドベル・リンガーズが学生ボランティア団体支援助成金に採択されました

2011年12月、ボランティアサークル「ハンドベル・リンガーズ」が財団法人学生サポートセンターの主催する学生ボランティア団体支援助成金に採択されました。

ハンドベル・リンガーズは、本学在学生を中心に構成されたハンドベル演奏団体であり、10年以上にわたって活動を続けています。

学内においてはクリスマス礼拝などでの讃美歌の演奏のほか、聖灯祭や卒業パーティの場で演奏を披露しています。また、近隣の聖隷グループ施設で行われる行事にも積極的に参加し、心身に重度の障がいのある子どもたちの生活の場を訪ねての演奏会や、介護が必要になったお年寄りの皆さんにハンドベルの演奏を一緒に楽しんでいただく行事などを実施してきました。今回の助成を受け、今後より一層活発な活動が期待されます。



ハンドベル・リンガーズのメンバーと顧問の鮫島道和看護学部教授(後列右)

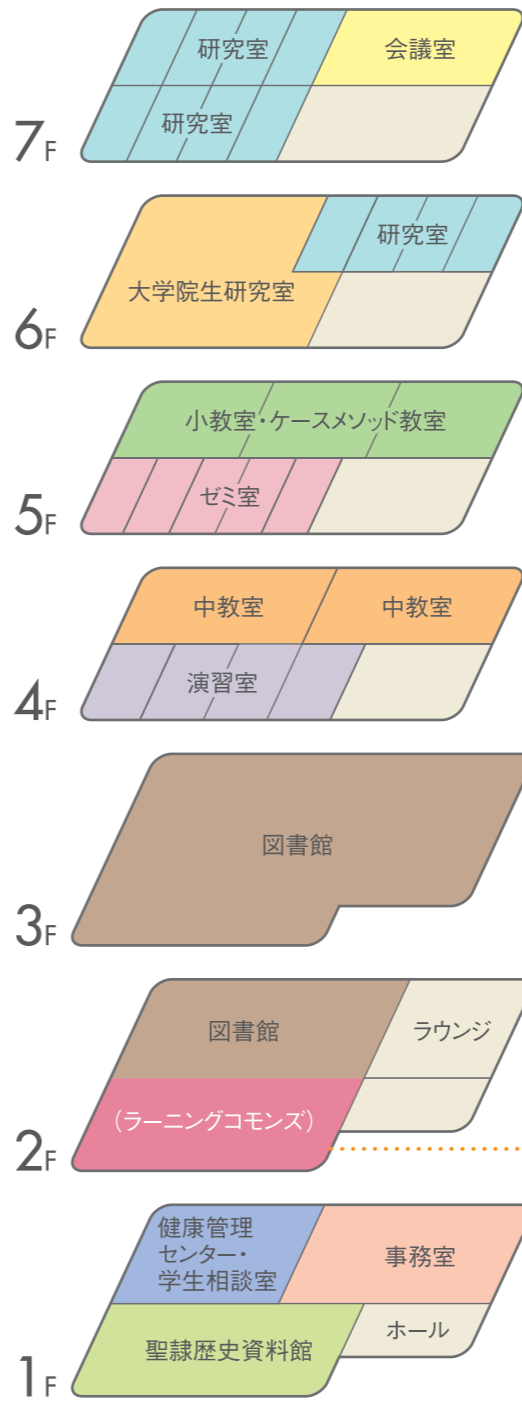
本学のボランティアサークルは過去にも学生ボランティア団体支援助成金の採択を受けています。

- 2003年: ALS患者さんを励ます会
- 2009年: TOLO(外国人児童生徒の学習支援)

新5号館完成に向けて

建築工事が順調に進んでいます

新5号館完成予想図



聖隷学園では、2018年度までの「第3次中期経営計画」に基づき、将来のメディカルスクール(医師養成のための専門職大学院)設置までを視野に入れたキャンパス整備計画を進めています。その第1期工事として、第1体育館の解体が昨年12月までに完了し、その跡地に7階建の新5号館(延床面積: 5,100㎡)の建築に着手しました。現在、2013年1月の竣工に向けて順調に工事が進んでいます。竣工後は順次新校舎への移転を進め、これまでの聖隷歴史資料館、図書館のスペースを学生ラウンジや実習室・演習室等へと改修・拡張していく予定です。

1階には聖隷歴史資料館をこれまでの大学2号館から移設、リニューアルします。2階、3階には図書館を移設・増床します。閲覧席も80席以上増え、より使いやすくなることが期待されます。また新図書館には「ラーニングcommons」と呼ばれる学習スペースを設け、学生の皆さんの主体的な学習活動を支援します。4階、5階には学部、大学院共用の教室を増設、6階は大学院の研究スペースを移設、7階には教員の個人研究室および会議室を設けます。工事期間中はご不便をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

ラーニングcommonsとは・・・?

図書館内に併設した「学びの共有スペース」のことです。本を借りるだけ、あるいはそこで静かに調べ物をするだけ、というこれまでの大学図書館のイメージとは異なり、仲間とともにグループワークやプレゼンテーションをするなど、さまざまな学習スタイルに応えることのできる環境・設備の整った新しい図書館の形です。

校舎概要図

卒業生から在学生へのメッセージ

就職して2~3年目を迎えて様々な現場で活躍している本学卒業生から、現在の仕事の内容と在学生に向けて就職活動のポイントやアドバイスをいただきました。

私は就職して2年目になります。患者さんとかかわりや悩みこともありましたが、先輩に相談しながら自分らしく働いています。最近では、プライマリナースとして患者さんを受け持っています。退院後の生活やご家族との関係など考えることは多いですが、退院後もよりよい生活をしてもらえるよう援助しています。病院内の雰囲気も和やかで働きやすい環境です。

私は精神科看護に携わりたいと思いましたが、1年目から精神科で働くことが不安でした。しかし、実習経験や先生からのアドバイスなどもあり、精神科への就職を決めました。今は楽しく働いています。皆さんも実習や授業などを通して、働きたいと思う領域、病院を見つけてください。悩んだら先生や就職センターの方に相談すると、自分の気持ちも整理できると思います。また、見学会などに参加し、自分で雰囲気を感じた方が就職先選びに役立つと思います。自分の思いも大切にして、就職先を考えると良いと思います。



静岡県立 ころの医療センター
看護師 **鈴木 里奈**さん
看護学部2011年3月卒業



地域包括支援センター大平台
社会福祉士 **仲山 綾香**さん
社会福祉学部(社会福祉専攻)
2011年3月卒業



静岡県立総合病院
理学療法士 **鈴木 智也**さん
リハビリテーション学部
(理学療法学専攻) 2010年3月卒業

地域包括支援センターは地域で暮らす高齢者の皆さんのあらゆる生活の問題について、介護、福祉、健康、医療など様々な面から支えるために設けられました。寄せられる相談内容は多岐にわたり、毎日朝から夕方まで電話対応や訪問に出かけたり関係機関と調整をしたりと慌ただしい日々を送っています。私たち相談員の仕事は高齢者本人よりも本人を取り巻く環境との関わりが多く、家族、病院、行政、民生委員、サービス事業所など様々な関係機関と連携を取りながら仕事をしています。私の職種は社会福祉士ですが、社会人としても専門職としてもまだ経験が浅く、他の職員の方と同じように仕事を進めることはまだ難しいですが、2年目となる今年は与えられた仕事だけをするのではなく、日々の業務にプラスして自分に何が出来ることが考えながら行動するよう努めています。

相談業務は、支援を必要としている人に希望の光を与えるとても素敵な職業だと感じると同時に、相談者の今後の人生に影響を与える責任重大な仕事でもあると思います。福祉の仕事は志す皆さんには是非「人の人生に関わることの重み」を知っておいていただきたいです。学びに終わりはありません。学生のうちに経験したことは必ず現場で生きてきますので、今という時間を大切に、そして楽しんで未来の自分を作ってください。

こんにちは、理学療法学専攻3期生の鈴木智也です。就職して3年目となりました。担当する分野も増え、整形・中枢・呼吸器疾患、癌術前後など幅広い分野を担当しています。母校からも卒業生が今年度2名入職し、とても頼もしく感じています。

さて、就職に対して悩むことも多々あると思います。まずは、なりたい自分をイメージしてみてください。実習など実際の現場に触れる機会もあります。「自分は何をしようか」を折に触れ考えるようにしてください。また場所や地域・環境、人間関係、収入など勤務条件も様々です。イメージがいたら、これから「自分が仕事に求めるもの」に優先順位をつけてみてください。おのずと進む道が見えてくると思います。

最後に、気になることや不安なことなどは卒業生にも相談をしてください。母校の卒業生も増え、種々の方面で活躍されている先輩方が沢山います。困ったときには隣人愛の精神でいつでもお待ちしております。

就職支援

2011年度 就職状況

(名)

2011年度に本学を卒業、修了した学生は371名、うち就職希望者は350名、就職率は100%になります。進学者数は10名でした。そのうちの看護学部7名は本学助産学専攻科へ進学しました。

100%の就職率を維持できるのは、就職活動における学生個々の努力はもちろんのことですが、卒業生(先輩)の働きがそれぞれの職場で高く評価されており、そのことが本学の学生に対する期待として表われているからだと考えます。



▶ 2011年度就職状況

	卒業(修了)者数	就職希望者数	就職者数	就職率(%)	就職者以外	
					進学	その他
看護学部	151	142	142	100	8	1
助産学専攻科	16	16	16	100	0	0
社会福祉学部 社会福祉専攻	47	44	44	100	2	1
社会福祉学部 介護福祉専攻	28	27	27	100	0	1
社会福祉学部 こども教育福祉学科	29	28	28	100	0	1
リハビリテーション学部 理学療法学専攻	39	38	38	100	0	1
リハビリテーション学部 作業療法学専攻	38	37	37	100	0	1
リハビリテーション学部 言語聴覚学専攻	23	18	18	100	0	5

▶ 第1期生の就職先

区分	幼稚園・保育園・法人名	就職者数
聖隷関係	静岡県西部 聖隷福祉事業団(保育士)	1
	小羊学園	2
公立幼稚園・保育園	静岡県西部 磐田市(幼稚園教諭)	1
	静岡県西部 袋井市(幼稚園教諭)	1
私立幼稚園	静岡県中部 静岡市(保育士)	1
	静岡県西部 上島幼稚園	1
	静岡県西部 ひくま幼稚園	1
	静岡県西部 成子幼稚園	1
	静岡県中部 横内幼稚園	1
	静岡県中部 焼津豊田幼稚園	1
こども園	静岡県西部 広幡幼稚園	1
	静岡県西部 聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園	2
	静岡県東部 認定こども園わかば	1
民間保育園	静岡県西部 愛恵保育園	1
	静岡県西部 天林寺保育園	1
	静岡県西部 住吉保育園	2
	静岡県西部 ながかみ保育園	1
	静岡県西部 愛育保育園	1
社会福祉施設	東京都 株式会社こどもの森	1
	神奈川県 宝安寺社会事業部	1
	静岡県西部 葵会 すみれ寮(児童指導員)	1
	静岡県西部 行和会 葵の里(生活相談員)	1
	静岡県西部 エミリー 静岡乳児院(保育士)	1
	静岡県中部 アール・アンド・オー(介護職)	1
静岡県中部 アンビエスタ(介護職)	1	
合計		28

社会福祉学部こども教育福祉学科の第1期生が卒業し、就職希望者28名全員が就職できました。聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園には2名が就職しました。

こども教育福祉学科の就職実績

2011年度 社会福祉学部

05 シンガポール研修

リハビリテーション学部(理学療法専攻) 3年次生 木戸 小春さん

来学したシンガポール・ナンヤン理工学院(NYP)学生のホストファミリーになった事をきっかけにシンガポールに興味を持ち、参加を決めました。研修は近代的な医療・教育機関の見学だけでなく、国際色豊かな学生との交流を楽しんだり、フリータイムはシンガポールの様々な場所を訪れたりするなど盛りだくさんな一週間でした。研修を通して、シンガポールという異国の文化から学んだことは語りつくせません。ぜひ多くの方が研修に参加し、ホスピタリティ溢れるシンガポールを肌で感じてほしいと思います。



2011年3月本学にて

2011年9月NYPにて

後列右から4人目が木戸さん

04 アメリカ看護研修

看護学部 4年次生 石田 理香さん

研修を振り返り、特に印象に残っているのは、アメリカでは「在宅医療が中心」ということです。最先端の治療を受けて短期間で退院し、患者さんは訪問看護を受けながら在宅で療養します。患者さんの退院時には、病院の看護師と訪問看護師は事細かに患者情報を交換し連携をとっていました。将来日本も在宅での療養者がさらに増えていくと考えられます。そのため、私も看護師になったら訪問看護師との連携を密に行う必要があると感じたことがこの研修での大きな学びとなりました。



後列右から4人目が石田さん

01 国際福祉実習

社会福祉学部(介護福祉専攻) 3年次生 村松 伶華さん

2012年3月に韓国の高齢者施設で2週間実習を行いました。韓国の介護保険は日本の介護保険を基にして作られているようですが、文化の違いなどで介護の方法などは大きく異なりました。例えば韓国では利用者のことをオルシーン(おじいちゃん、おばあちゃん)と呼んでおり、そのような呼び方のほうが家族のような親しみがあり韓国流の良さがあると感じました。私はこの実習を通して自分という一人の人間が大きく成長した気がします。日本との違いや学生だからこそ学べた事が多く、良い実習になりました。



前列左端が村松さん

国際交流

特集

海外実習・研修

Travel Broadens the Mind ～かわいい子には旅をさせよ～

本学の学生は、学内では一日中授業・演習があり、実習が始まれば緊張感に満ちた現場で忙しい毎日を送ることになります。夏休みや春休みはそうした日々から一時解放される貴重な時間です。学生にはこの貴重な時間を利用して海外での実習や研修に参加することをすすめています。何故なら在学中の海外体験から得たこと・感じたことがその後の学習や保健医療福祉の専門職としての活躍に必ず役立つと考えるからです。

本学は学生の興味や専門性に合わせ多種多様な海外実習・研修プログラムを用意しています。昨年度の実習・研修に参加した学生の声をいくつかご紹介しましょう。

03 オーストラリア語学研修

看護学部 3年次生 中田 敦子さん

私は国際社会で活躍できる看護師を目指しており、学生のうちに長期休みを利用して語学留学をしたいと考えていました。授業は個人の語学力に応じて行われ、異国の友達もできました。研修中はホームステイ先から学校までは電車やトラムで通い、自由時間や休日には、メルボルンの街を冒険したり、オーストラリアの雄大な自然や動物達に会いに行きました。海外では生活することそれ自体が英語の勉強です。異文化の風に吹かれ私は少したくましくなったと思います。機会があればまた行きたいと考えています。



ホストファミリーと一緒に

各国から集まったクラスメート達と中田さん(後列右端)

02 国際作業療法実習

シンガポールの実習で特に良い経験だったのは訪問調査です。作業療法士、ソーシャルワーカーと共に実際に患者さんの家に行き、危険性や安全性の確認、問題点や移動手段についての話し合いを見学できました。作業療法士は、患者さん本人だけでなく、ご家族や他の専門職の方々とも連携を取る事の重要性を学びました。

リハビリテーション学部(作業療法専攻) 3年次生 高橋 佐織さん

専門的な知識とメンタルの両面が向上し、実りある実習となりました。異なる文化背景を持つシンガポールの学生とコミュニケーションを取る事の難しさに直面すると同時に、英語という一つの言語を媒介に心を通わせる感動を体験できました。この実習が私の世界への関心・可能性を広げてくれたと言っても過言ではありません。

リハビリテーション学部(作業療法専攻) 3年次生 栗田 めいさん



左から2人目が高橋さん、右端が栗田さん

2012年度学生の国際実習・海外研修予定(派遣)

実習・研修名	実習・研修地	対象	時期・期間	内容
国際福祉実習	インド/ブラジル/韓国	社会福祉学部 2~4年次生	夏期/春期休暇中 [2~4週間]	聖隷関連福祉施設等での体験実習、文化施設訪問等
国際看護実習*	シンガポール	看護学部 4年次生	9月10~21日 [2週間]	ナースシャドーイング(病院、訪問看護等)
国際作業療法実習*	シンガポール	リハビリテーション学部 作業療法学科 2~3年次生	3月上旬 [3週間]	作業療法プログラム参加、医療福祉施設訪問等
アメリカ看護研修	米国 ネブラスカ州	看護学部 2~3年次生	8月7~20日 [14日間]	保健医療福祉施設見学、ナースシャドーイング
シンガポール研修*	シンガポール	全学部 全学年	9月8~15日 [8日間]	保健医療福祉施設見学、学生交流
大学院生シンガポール研修	シンガポール	リハビリテーション科学研究科 博士前期・後期課程	9月8~15日 [8日間]	保健医療福祉施設見学、研究者交流
オーストラリア語学研修	オーストラリア	全学部 全学年	3月上旬 [3週間]	英語研修
中国研修*	中国 重慶市・北京市	全学部 全学年	3月17~24日 [13日間]	保健医療福祉施設見学、学生交流
言語聴覚学科アメリカ研修	米国 ハワイ州	リハビリテーション学部 言語聴覚学科 2~3年次生	2月下旬 [10日間]	医療施設見学、講義等
個人参加型の語学研修	英語圏の国	全学部 全学年	休暇中 [1~5週間]	英語研修

★日本学生支援機構 平成24年度留学生交流支援制度採択プログラム ※研修・実習によって募集定員が異なります

留学生交流支援制度

国際的な視野を有する学生の育成を促進するとともに、海外の学生との相互交流および大学の国際化を推進するための独立行政法人日本学生支援機構による制度です。採択されたプログラムの参加者に奨学金(1人当たり8万円)が支給されます。

2012年度は上記派遣プログラムの他に、実習・研修で本学を訪問する本学交流協定締結校の学生にも本奨学金が支給されます。

*右記のサイトで本学国際交流に関する情報を随時紹介しています。 <http://blg.seirei.ac.jp/intl/top.html>



看護学部
(成人看護学)

氏原 恵子 助教
ウジハラ ケイコ

- 1 聖隷学園浜松衛生短期大学、浜松医科大学大学院医学系研究科成人看護学専攻修士課程
- 2 本学看護学部准教員
- 3 成人看護学(急性期)

多くの人との出会いを大切に、相手の気持ちに寄り添いながら看護を学ぶ皆さんと共に成長していきたいと思っています。よろしくお願ひします。



看護学部
(基礎看護学)

櫻原 理恵 助教
カシハラ リエ

- 1 福井大学大学院医学系研究科基礎看護学修士課程
- 2 広島国際大学
- 3 基礎看護学

臨床での様々な実体験を踏まえて、看護に対するイメージが湧き、患者さんの思いや生活に寄り添える学生さんが育っていただけるようサポートしていきたいと思ひます。



看護学部
(英語)

中野 陽子 助教
ナカノ ヨウコ

- 1 北アイオワ州立大学大学院人文科学研究科英語教授法専攻修士課程、神奈川大学大学院理学研究科生物科学専攻修士(博士前期)課程
- 2 神奈川大学非常勤講師
- 3 英語教育・教授法、魚類生理学

「英語」と書かれた扉の向こうには、新しい世界とこれから出会う人々が待っています。英語は身近なことから。気負わず楽しく、どんどん使って一緒に学びましょう。



助産学専攻科

稲垣 恵子 准教授
イナガキ ケイコ

- 1 名古屋大学大学院教育発達科学研究科教育科学専攻博士後期課程単位取得後退学
- 2 県立愛知看護専門学校
- 3 助産学、母性看護学

学生には助産学と他の学問分野との繋がりに気づいた時のワクワク感を味わってほしいと思ひます。研究テーマはバースプラン(出産方法)です。よろしくお願ひします。

新任教員

8名紹介

- 1 出身校
- 2 前任校・前勤務先
- 3 専門分野

学生へのメッセージ



助産学専攻科

山崎 真紀子 准教授
ヤマサキ マキコ

- 1 県立長崎シーボルト大学大学院人間健康科学研究科看護学専攻修士課程
- 2 NPO法人オハナ ホームホスピスオハナの家、訪問介護ステーションオハナ
- 3 助産学、母性・女性看護学

長い間生命誕生の場にいましたが、去年は離島の高齢者施設で人生の終焉を静かに迎える人達に接し、対象がどんな人達であれ人に寄り添うという事は同じだと感じました。皆さん共に頑張りましょう。



社会福祉学部
(社会福祉学科)

太田 貞司 教授
オオタ テイジ

- 1 北海道大学文学部哲学科、北九州市立大学大学院社会システム研究科地域社会システム専攻博士後期課程
- 2 神奈川県立保健福祉大学
- 3 高齢者ケア、地域ケアシステム、ケアマネジメント

いろいろな意味で、日本は大きな岐路に立たされていると言えるでしょう。誰もが共に暮らしていける社会を創るために、社会福祉を皆さんと一緒に学んでいきたいと思ひます。



リハビリテーション学部
(理学療法学科)

吉本 好延 准教授
ヨシモト ヨシノブ

- 1 高知女子大学大学院健康科学専攻博士後期課程
- 2 厚生年金高知リハビリテーション病院
- 3 高齢者の理学療法

理学療法士として11年間病院勤務をしていました。教員は初めての経験で右も左もわからない未熟者ですが、どうぞよろしくお願ひします。



リハビリテーション学部
(言語聴覚学科)

中村 哲也 助教
ナカムラ テツヤ

- 1 日本大学大学院総合社会情報研究科人間科学専攻博士前期課程
- 2 磐田市立総合病院
- 3 小児の言語聴覚療法

脳外科病院、療育センター、総合病院を経て、こちらの大学でお世話になりました。お気軽にお声掛けください。よろしくお願ひします。

作業療法の不思議と魅力を科学に

リハビリテーション学部 作業療法学科長・教授 新宮 尚人



- ◆学歴: 広島大学大学院保健学研究科後期保健学専攻[博士課程]修了/博士(保健学)
- ◆所属学会: 日本作業療法士協会、World Federation of Occupational Therapists、日本病院・地域精神医学会、日本精神障害者リハビリテーション学会 他

Q1, 先生の専門分野について教えてください

A, 現在の専門分野は精神障害作業療法ですが、私が作業療法学科に入学した当時は、作業療法という仕事はあまり知られていませんでした(今でもそうかもしれません)。そんな時代ですから正直に申しますと、私は「どうしても作業療法士になりたい」と熱い想いを持った学生ではありませんでした。それでも無事に卒業して、名古屋の精神科病院に就職したのですが、作業療法にこれだけの統合失調症の患者さんが、ストレッチなどを通じて、本来の身体感覚を取り戻していく様子を見たこと、自分で作った陶芸や革細工の作品を持ち帰り「はじめて家族に誉められた」と笑顔で話してくれたこと、大学在学中に発症し、休学を経て何とか卒業したと聞いていたら、しばらくして「公

Q2, 大学院ではどのようなことをテーマにしていますか?

A, リハビリテーション科学研究科で精神障害作業療法開発学を担当しています。この3月まで、修士課程と博士課程に1名ずつの大学院生が在籍しており、それぞれ「地域に暮らす精神疾患を有する方のリハビリ」と作業遂行の関係について、「統合失調症の

務員試験に合格して役場で働いていました」と、ネクタイを締めて作業療法室にひよこ顔を出してくれしたこと。その姿を見るうちに、ふと気がつけば、作業療法の不思議と魅力にどっぷりと浸かっていました。そして在職10年目に大学院に進学し、再び臨床をしながら博士課程まで修了し、縁あって聖隷クリストファー大学に赴任させていただいたという訳です。



大学院生との1対1の講義の様子

認知機能障害と就労支援について」をテーマとした研究に取り組んでいました。どちらも、最新のトピックにそったテーマとなっており、私自身が大学院生と共に学んでいるという感じでした。博士課程の大学院生は、現在も在籍中であり、仕事と家庭、研究の両立を見事にこなし頑張っています。

Q3, 現在取り組まれている研究について教えてください

A, 現在は「うつ病」に関する諸問題に関心があります。うつ病患者さんによく見られる、几帳面すぎる性格や強い責任感、作業療法場面では、作業活動への取り組み方、完成度に対するこだわりという形であらわれます。作業療法ではストレッチや軽い運動により、心地よい疲労を促すことで睡眠を助け、趣味活動などのゆったりとした時間を設定することで、これまでの自分の生活スタイルを見直したり、自身の性格傾向に気付ききっかけを与えます。このようなセルフマネジメントに繋がる働きかけは、他の職種では、構造化されたグループなどで、言語を媒介として行われることが多いのですが、作業療法では、活動を通じて同様の効果をあげること特徴があります。これらの構造を明確に分かりやすく説明できることを目指しています。作業療法の持つ牧歌的な雰囲気は、今の時代のニーズに合っているとありますが、同時に誰もが納得できるシャープさも追求していかなければなりません。「作業療法の不思議と魅力を科学に」それを目指して努力したいと思っています。

2012年度教員人事に関する報告		役職者 ※(初任)以外は再任	2011年度退職者
看護学部	学部長 藤本 栄子 教授	大学院リハビリテーション科学研究科 研究科長 宮前 珠子 教授(保健科学研究科長兼任)	看護学部 青木 孝之 准教授 上島 一郎 准教授 山下 照美 助教 粕谷 恵美子 助教 杉浦 和子 助手
社会福祉学部	学部長 横尾 恵美子 教授(初任) 学部長補佐 佐々木 敏明 教授(初任) 社会福祉学科長 山本 誠 教授 臨床介護福祉学科長 中村 裕子 教授 こども教育福祉学科長 太田 雅子 教授	大学院社会福祉学研究科 研究科長 川上 昌子 教授	助産学専攻科 富安 俊子 准教授
リハビリテーション学部	学部長 小川 恵子 教授 理学療法学科長 大城 昌平 教授 作業療法学科長 新宮 尚人 教授 言語聴覚学科長 藤原 百合 教授	教務部長 市江 和子 看護学部教授(初任) 学生部長 鮫島 道和 看護学部教授(初任) 就職部長 大城 昌平 リハビリテーション学部教授 図書館長 平野 美津子 リハビリテーション学部教授	社会福祉学部 小松 啓 教授 木村 暢男 助教
大学院看護学研究科	研究科長 川村 佐和子 教授(初任)	保健福祉実践開発研究センター センター長 小島 千枝子 リハビリテーション学部教授(初任)	リハビリテーション学部 立石 恒雄 教授* 水池 千尋 助教

*2012年度非常勤講師



聖隷クリスチャー中・高等学校

中学3年生、ニュージーランド研修旅行 高等学校1学年教諭 長松 孝明

3月13～21日の9日間、中学1期生(現高等学校1年生)32名が中学校初のニュージーランド海外研修旅行に参加しました。北島の小さな町タウンガで5泊のホームステイと学校交流を中心に据えた旅行でしたが、一番の狙いは英語での生活体験です。「通じる」という言葉の中には様々なレベルがありますが、生徒達はこう書いています。

●「家族との時間は本当に楽しくて時間を忘れて話したりしてしまいました。家族の親切にこんなに感動して

いるのに出てくる言葉はThank you. の言葉だけで、もっと言葉にしたいのに出てこない、知らないもどかしさを体験することとなった。」

●「初海外で初一人旅行のはずなのにホームステイ先では胃薬がなくても平気なほどにストレスを感じなかった。見えないうちでいろんなことを気づかせてくれたであろうホームステイの家族に、感謝の気持ちをどう表わせればよいのだろうか。英語を学ぶと共に知りたい。」

コミュニケーションには、その技術や知識と同時に、「伝えたい思い」の深さが大

切なことを全身で経験したようです。

●「将来は日本に留まっているのではなく、海外に飛びまわって仕事したい。」

一頼もしい。彼らの今後に期待したいです。



ニュージーランドの生徒たちとの交流

聖隷クリスチャー中・高等学校 合同入学式 渉外部長 大橋 秀彦

4月6日、中学4期生32名、高等学校47期生266名計298名の入学式が本校アリーナで行われました。今年度は晴天に恵まれ、満開の桜咲き誇る中での入学式となり、保護者を始め多数のご来賓の方々にご臨席を賜りました。式典は今年度より中学校と高等学校の合同入学式となり、各HR担任による生徒呼名、長谷川理事長、山下校長、宮下PTA会長の祝辞に続き、在校生を代表して高等学校生徒会副会長の鈴木夏奈さんから「これから始まる学校生活で、多くの

出会いを大切に、初心を忘れず、共に伝統を受け継ぎ発展させていきましょう」と歓迎の言葉が贈られました。これを受け、入学生から中学校代表の平野泰地さん、高等学校代表の松井仁那さんが声を合わせ、「キリスト教精神に基づく校則を守り、学業に励みます」と力強く宣誓しました。

中学生にとっては6年間、高校生にとっては3年間の新たな学校生活の始まりです。新入生諸君には、日々躍動を続けるこの聖隷クリスチャー中・高等学校への入学に誇りを持ち、隣人愛

の精神に基づき、失敗を恐れなく、くまひ実践力を持ち何事にも意欲的に取り組み、誠実で明るく楽しくさわやかな学校生活を送っていただきたいと思ひます。



新入生のことば

野球部 「春季西部地区大会で初優勝」

4月15日、第59回春季東海地区高等学校野球静岡県西部地区大会決勝戦が浜松球場で行われ、本校は浜松工業高校に3対1と勝利し、見事に地区大会初優勝を飾りました。今年の本校野球部は投打ともにレベルが高く、鈴木監督もこれまでにない手応えを感じており、夏の選手権大会での躍進が期待されます。

少林寺拳法部 「全国大会で上位入賞」

3月24～25日、香川県多度津町総合スポーツセンターで第15回全国高等学校少林寺拳法選抜大会が行われました。全国から800名を超える各県代表が参加するなか、本校からも12名が7種目に参加し、男子自由組演武で3位、女子規定組演武で4位に入りました。

生徒たちの今後の活躍に、ご注目とご声援をお願いいたします。

聖隷学園 コミュニティカレッジ 英会話・テニススクール

聖隷学園では、地域の皆様を対象として、英会話およびテニススクールを開講しています。どちらも受講される方のレベルに合わせたきめ細かい指導を行っており、大変好評をいただいています。年度途中からの受講も可能です。ぜひこの機会に始めてみませんか?講座はいずれも学園内で行っています。

英会話は初級～上級の4つのクラスがあります。初級は丁寧で分かりやすい授業を展開。準中級以上は外国人講師による実践的なコミュニケーションを中心に構成しています。

テニススクールも初級、中級、上級とレベルにあわせたレッスンを受講できます。

英会話 夜の部 | 19:00～20:30 |
 開催日 Aクラス(初級)水曜日
 Bクラス(準中級)火曜日
 Cクラス(中級)火曜日
 Dクラス(上級)水曜日

受講料(年額)43,200円/週1回(年36回・テキスト代別途)
 ※B・Cクラスは昼の部(13:30～15:00)もあります。

テニススクール(一般) 夜の部 | 19:00～20:30 |
 開催日 初級～上級 月・水・金曜日
 受講料(年額)33,000円/週1回(保険料年額1,850円)
 ※月・水曜日は昼の部(13:00～14:30)もあります。

詳細は聖隷学園ホームページ(<http://www.seirei.ac.jp>)、または企画部(Tel:053-436-5311)までお問い合わせください。

聖隷クリスチャー大学附属 クリスチャー子ども園

クリスチャー子ども園は、聖隷クリスチャー大学の研究・実習のための園でもあり、「大学やその他の専門機関との連携により学問的根拠に基づけられた質の高い保育・幼児教育を実践する」ことをひとつの特色として掲げ、2011年4月に開園しました。

クリスチャー子ども園 総園長 聖隷クリスチャー大学 社会福祉学部 ことども教育福祉学科長・教授 太田 雅子

第一回保護者総会

開園2年目に入り、保護者会が立ち上がりました。昨年度は準備段階として、園の教育・保育に必要な手助けを有志の方々がボランティアでしてくださいました。子どもたちの園生活が豊かになるようにと日々できることを、できる時にするという自発的な姿勢が基礎となって保護者会が発足したことは、大変意味深いことだと考えます。

保護者総会は4月28日に開催され、会長を含む12名の役員が選出されました。開会に先立ち、長谷川理事長が「クリスチャー」という名前の由来や聖隷学園の始まりについてお話されました。子ども園もまた創設期の人々の志と精神を受け継ぎ、「隣人愛」を実践する場であること、を新たに加わられた保護者の方々にご理解いただけたと思います。



自然の中で生き生きと

やわらかな日差しと心地よい風が吹く中、どの年齢の子どもたちも園外へ出かけることが多くなりました。年長らのおん組は野鳥公園に出かけました。たんぽぽの綿毛を飛ばしたり、カナヘビに出会ったり、いくつものワクワク・ドキドキの経験をしました。2歳児あひる組のお気に入りには墓地公園です。かくれんぼなどをして皆一緒に楽しい時間を過ごします。



幼稚園・保育園を一体的に運営するための試み

子ども園は開園当初より幼稚園・保育園の区別なく保育を実践することを旨とし、それぞれの長所を生かして両方の機能を果たすことができるようにと日々試行錯誤を繰り返しています。

短時間保育(14時降園)と長時間保育利用(19時まで)がある中でスムーズな生活スタイルを作るために施設の運用を工夫しています。園舎の1階には3～5歳児の保育室、ランチルームなどがあります。2階部分には0～2歳児各保育室のほか3室のゆとり保育室が設置されており、長時間保育利用児の午睡に用いられています。午睡後はランチルームに下りておやつを食べ、18時までは3～5歳児合同の活動を行います。18～19時は2階保育室において0～5歳児混合保育となります。3歳児以上は各学年60名の定員(幼稚園45名、保育園15名)です。各学年とも2つの部屋があります。が組名は1つです。

たとえば4歳児きりん組は保育士・幼稚園教諭両方の資格を持っている4人の保育者が担当しています。幼保の所属を分けずにAとBの2つのグループを作り、2人の保育者が30名に対して主に責任を持ち、個人記録や保護者との連絡を行う体制にしています。活動内容により4歳児全員一斉の場合もあります。同じ指導計画の作成・情報共有、役割分担を行うというチーム保育を実践しています。

全園児に対する養護面への支援も特色のひとつです。専任の管理栄養士の指導により園で調理された給食を食べています。また看護師による健康チェックや怪我への対応もしています。「キッチンだより」や「保健ルームだより」を用いて食や健康について発信し家庭での子育てに対する支援・指導を行っています。



CAMPUS SCHEDULE

2012年度キャンパススケジュール(予定)

- 4月**
 3日(火) 新入生オリエンテーション・新入生セミナー・在学生ガイダンス(6日まで)
 4日(水) 防災訓練・薬物使用防止講習会・交通安全講習会
 5日(木) 入学式
 7日(土) 大学院オリエンテーション・ガイダンス
 9日(月) 春セメスター授業開始
- 5月**
 1日(火) 創立記念日
 2日(水) 海の日振替休日
- 7月**
 14日(土) 社会福祉学部 保護者懇談会
 16日(月) 授業日(海の日)
 27日(金) 春セメスター授業終了
 30日(月) 春セメスター定期試験(8月3日まで)
- 8月**
 29日(水) 春セメスター追・再試験(31日まで)
- 9月**
 26日(水) 春セメスター卒業式・修了式
 28日(金) 秋セメスター授業開始 ※秋セメスターガイダンスは必要事項のみ時間割の中で行います。
- 10月**
 8日(月) 授業日(体育の日)
 13日(土) リハビリテーション学部 保護者懇談会
 27日(土) 看護学部 保護者懇談会
- 11月**
 2日(金) 1~3限は授業、以後聖灯祭等準備
 3日(土) 聖灯祭・ホームカミングデー
 23日(金) 授業日(勤労感謝の日)
- 12月**
 19日(水) クリスマス礼拝
 25日(火) 冬期休業(1月4日まで)
- 1月**
 28日(月) 秋セメスター授業終了
 29日(火) 秋セメスター定期試験(1月29~31日・2月4~6日)
- 2月**
 25日(月) 秋セメスター追・再試験(27日まで)
- 3月**
 12日(火) 卒業式・修了式、卒業パーティ

保護者懇談会は詳細が決まり次第、ご案内状をお送りいたします。



学報へのご意見・ご感想をお寄せください。読者の皆様のご意見を参考に、より充実した内容をお届けできればと考えております。ご協力お願い申し上げます。

学報アンケート
<http://blg.seirei.ac.jp/d/>

お知らせ

facebook 学生Pageを開設



大学からの連絡、情報を提供する手段として、いままでの掲示板、ホームページ、E-mailに加えてfacebook学生Pageを開設しました。学生の皆さんの大学生活の充実につながればと考えています。ご存じのようにfacebookは、実名で登録し、実際の人間関係に基づいてインターネット上でコミュニケーションができるソーシャルネットワークサービスです。実際の人間関係を補うツールになることを期待しています。また、安全に使用してもらうために、プロフィール設定等の講習会を行っています。大学生として正しい情報リテラシーを身につけて卒業後もfacebookを有効に利用してもらいたいと考えています。

在学生向けの学生Pageのほか一般の方向けの大学Page、卒業生向けの卒業生Pageを開設しています。どなたでもご覧いただけますので、是非アクセス⇒「いいね」ボタンをクリックし、大学の様子を知っていただければ幸いです。

- 学生Page <http://www.facebook.com/seirei.christopher.university.studentpage>
- 大学Page <http://www.facebook.com/seirei.christopher.university>
- 卒業生Page <http://www.facebook.com/seirei.christopher.university.alumnipage>

著書紹介



『スクールソーシャルワークの実践方法』

青弓社2009年 執筆: 社会福祉学部 教授 石川 瞭子 編著

本著は①学校現場の福祉的視点の必要性、②社会福祉士の職域の拡大のために10年程度前から文部科学省や厚生労働省などの支援を得ながら検討が進んでいた学校ソーシャルワーカー(以下SSW)の養成課程のテキストとして編纂しました。SSWが必要とされる背景・学校経営の観点からSSWを考える・特別支援教育の現場からSSWを検討する、米国での取り組みとスクールカウンセラーとの連携、そして12事例からSSWの仕事を検討しています。

今夏は『学校の心と体の危機管理/初期対応』を小児科医と共著で出版する予定です。学校は虐待などの子どもの心と体のSOSの早期発見や早期介入の絶好の機会を提供するからです。

※今年度より石川教授は本学学生相談室のスーパーバイザーとして、在学生の「こころの健康」の支援に携わっています。



聖隷クリストファー大学後援会 2011年度決算・2012年度予算

4月5日に後援会総会が開催され、下記のとおり2011年度決算および2012年度予算が承認されました。2012年度は、下記の3点について重点的に予算を編成しました。

- 2011年3月11日の東日本大震災を教訓に、乾パンおよび飲料水等の備蓄を充実させます。
- キャンパス周辺の防犯灯の設置を継続して実施します。
- 現在建築中の新5号館2階の学生ラウンジおよび新5号館完成後に既存校舎の改修として計画されている売店の移設・拡張や学生ラウンジ(2号館2階/現在の聖隷歴史資料館の場所)の充実に必要な備品等の購入を進めます。

		(単位:円)	
		2011年度決算	2012年度予算
収入の部	科目	項目	
	入会金・会費	入会金	3,577,500
		会費	27,709,580
	利息	預金利息	5,690
前年度繰越金		3,597,491	
		収入の部合計	34,890,261
支出の部	科目	項目	
	教育活動 振興援助費	新入生セミナー援助	872,860
		実習交通費宿泊費等の補助(看護学部)	1,499,967
		実習宿泊費補助(リハビリテーション学部)	1,400,000
		学外学会等参加費補助(助産学専攻科)	49,980
		国家試験対策講座等に係る費用の補助	2,624,767
	福利厚生費	学生相談室の運営に係る費用の補助	4,316,824
		健康診断に係る費用の補助	4,580,505
		健康管理センターの充実補助	208,456
		学生の自主活動に係る費用の補助	1,825,000
		学生食堂運営費、売店運営費の補助	3,709,693
		防犯・交通安全の啓発に係る費用の補助	166,225
		卒業記念品贈呈および卒業パーティ開催費	2,940,468
	会員情報提供費	学生用コピー機、印刷機費用の補助	1,442,725
		防災用備蓄品の購入補助	525,000
		大学報印刷費、発送費	1,154,755
	施設設備費	保護者懇談会の開催費	577,302
		学生福利厚生設備の充実費	871,129
		学生駐車場防犯カメラリース料、大学周辺の防犯灯維持費	84,478
		学生ラウンジ(売店移設含む)備品の購入経費	-
総務費	慶弔費	60,000	
	保護者満足度調査経費(郵送費)	67,880	
	会費納付書等印刷費、郵送費	40,290	
	役員会(年3~4回)	41,500	
予備費		0	
次年度繰越金		5,830,457	
		支出の部合計	34,890,261

2012年度 後援会役員

- 会長 加藤 義一
 副会長 渡邊 勇吉
 理事 李屋 昌子
 鮫島 道和(大学学生部長)
 相原 正浩 藤森 幸一
 袴田 和代
 鈴木 由美子 大谷 雅弘
 大庭 佐知子 榊原 理砂
 幹事 鈴木 聡(大学総務部長)
 高木 広幸
 (大学学生サービスセンター長)
 会計監査 渥美 博之 藪谷 淳

2011年度の重点課題への対応

2011年度は特に、年々維持費が増えつつあった学生用印刷機について、印刷機とプリンターを組み合わせた新しいシステムに変更することによりインク等のコストを減らし、コスト減額分を学生福利厚生設備充実援助予算に振替え、キャンパス周辺への防犯灯設置を進めました。

⇒学生印刷機の費用は、新システム導入により50万円程度削減ができました。

⇒在学生・保護者の皆様からの「夜になると学園周辺が暗い」との意見に応え、防犯灯を3号館東側の道路沿いに2基、第2駐車場の入口付近の支柱に1灯を取り付けました。

学生数

2012年5月1日現在 / 総数 1,500名 男 359名 女 1,141名 ()内は男子内数

看護学部 看護学科	
1年次生	160(15)
2年次生	150(16)
3年次生	160(19)
4年次生	166(18)
計	636(68)

助産学専攻科	
	17(0)
計	17(0)

社会福祉学部	
社会福祉学科 [社会福祉専攻]	
1年次生	40(11)
2年次生	41(13)
3年次生	25(13)
4年次生	46(20)
計	365(103)

臨床介護福祉学科 [介護福祉専攻]	
1年次生	14(5)
2年次生	23(10)
3年次生	15(3)
4年次生	14(0)
こども教育福祉学科	
1年次生	37(6)
2年次生	40(6)
3年次生	40(10)
4年次生	30(6)

リハビリテーション学部	
理学療法学科 [専攻]	
1年次生	39(21)
2年次生	35(19)
3年次生	35(21)
4年次生	30(16)
作業療法学科 [専攻]	
1年次生	33(9)
2年次生	36(14)
3年次生	41(15)
4年次生	31(8)
言語聴覚学科 [専攻]	
1年次生	30(8)
2年次生	22(6)
3年次生	22(4)
4年次生	22(4)
計	376(145)

看護学研究所	
博士前期課程 [修士課程]	
1年次生	5(0)
2年次生	9(0)
博士後期課程	
1年次生	6(0)
2年次生	10(1)
計	30(1)

社会福祉学研究所	
博士前期課程 [修士課程]	
1年次生	6(4)
2年次生	3(0)
博士後期課程	
1年次生	4(1)
2年次生	4(1)
計	17(6)

リハビリテーション科学研究所	
博士前期課程 [修士課程]	
1年次生	9(6)
2年次生	11(10)
博士後期課程	
1年次生	6(5)
2年次生	8(7)
計	34(28)

保健科学研究所	
博士後期課程	
3年次生	25(8)
計	25(8)

ボランティア通信

ボランティアサークル

「くっぴー」

部長 鈴木 愛依
 (リハビリテーション学部作業療法学専攻3年次生)

私たち「くっぴー」は、大学周辺の福祉施設の方との関わりを通して、障がいのある方の活動への参加や社会復帰の支援をすることを目的として活動しています。

主な活動として、毎月第4日曜日には、大学近くにある聖隷の関連施設のひとつである小羊学園三方原スクエアでコーヒー喫茶運営のお手伝いをしています。喫茶では、利用者の方からオーダーをとり、コーヒーとちよとしたお菓子などを一緒に食べながら過ごしています。
 ご自分で注文した飲み物を美味しく飲む、素敵な笑顔を見ることができると、私たちも嬉しく思うとともに元気もいただいています。喫茶を通じて言葉だけでなく同じ時間を共有することができています。
 毎週水曜日は、浜松市根洗学園での親子教室のボランティアに参加しています。



日々の活動が評価され、2012年2月、「浜松市青少年善行賞」を受賞しました。



小羊学園三方原スクエアの喫茶での活動の様子

ボランティア科目が新規開講しました

全学部の学生が学ぶ共通科目として、ボランティアの理念や意義、活動の基礎を講義する「ボランティア論」と、入学後の一定のボランティア活動実績により単位を認定する「ボランティア演習」の2科目が今年度、看護学部とリハビリテーション学部の教育課程に加わりました(社会福祉学部は来年度から)。「ボランティア論」はこの春semesterから開講、「ボランティア演習」は来年度秋semesterから開講します。

ボランティアは、大学での学習や実習では経験することができないことを学べるとても良い機会だと思えます。一人でも多くのみなさんに自分の興味・関心のあるボランティアに参加することを勧めます。
 「くっぴー」は創立してまだあまり年数が経っていないサークルですが、これからますます地域の方に知っていただき、多くの方に参加していただけるように活動の幅を広げていきたいと思っています。

学友会

GAKUYUKAI

学友会会長
 杉山 祐希
 (リハビリテーション学部
 言語聴覚学科
 2年次生)



2012年度の学友会では、大学生活の質を上げるためにみなさんの意見を取り入れ、サークル活動、行事などをより良く行えるよう努めたいと考えています。

皆さんの意見は学友会の意見箱に出してください。どのようなことでも構いません。学友会はみなさんの意見や要望にどんなに添えていきたいと思えます。また、円滑に活動を行えるよう、学友会やサークル代表者、実行委員などと連携を図り、みなさんが楽しく過ごせるよう努めていきます。学友会も精一杯頑張っていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

2012年度学友会役員 [任期: 2013年3月31日まで]

	氏名	所属	氏名	所属	
会長	杉山 祐希	リハ2	監査	鈴木 寿紀	社福2
副会長	梶山 敬祐	リハ2	主務	川田 光孝	看護2
会計	野口 裕矢	リハ2	主務	安達 寛恵	看護2
会計	稲垣 佐耶果	看護2	主務	鈴木 宥樹帆	リハ2
会計	上島 清美	社福2	聖灯祭実行委員長	山崎 耀太	リハ2
サークル	大石 真記子	リハ2	聖灯祭実行委員長	池田 愛美	看護2
サークル	大石 智恵子	リハ2			
サークル	中村 文香	社福2			
広報	木村 優子	看護2			

※所属欄の「2」は学年、「看護」は看護学部、「社福」は社会福祉学部、「リハ」はリハビリテーション学部

2012年度 学友会関連行事

- 6月13日 [水] 学友会総会
- 10月27日 [土] 球技大会
- 11月3日 [土] 聖灯祭・ホームカミングデー
- 12月19日 [水] クリスマス祝会
- 3月12日 [火] 卒業式(記念品贈呈)・卒業パーティ(大学・学友会・後援会・同窓会共催)